

学年 月	出来事・行動	コメント
学部時代	ラクロス	ラクロス漬けの4年間（留学したいと思ってはいた）。
学部4年 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ラクロス部引退 ・工学部留学説明会出席 ・国際交流室の留学アドバイジング ・DTU 留学経験者と昼食会 ・LIU 留学中の学生とLINE ・トビタテ！説明会出席 ・研究室の指導教員との相談 	<p>工学部留学説明会で留学経験者のプレゼンを聞きさらに留学に前向きに。</p> <p>留学＝英語圏のイメージが強かったが、何度かアドバイジングを受け北欧に興味を持ち始めた。船山先生にDTU 留学経験者と合わせてもらい、昼食をとりながら情報収集。同時にLIUに留学中の学生ともつなげてもらいLINEで相談。</p>
学部4年 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・申請大学を決めた ・学内申請 ・TOEFL受験 ・学内二次選考（面接） ・奨学金申請 	<p>研究室の先輩に英語面接の練習につきあってもらった。この時期、卒論と留学準備の両立が大変だった。</p> <p>【LIUを第一希望に決めたポイント】</p> <p>研究テーマである3Dプリンティング技術に関する研究が盛んなLIUで、実践活動を通して多角的に学びたいと思った。</p>
学部4年 2月	<ul style="list-style-type: none"> ・フィリピン短期語学留学（学外） 	留学に向け英語「実践」力を高めたく、個人でフィリピンへの語学留学を手配。英語だけでなく、多様な価値観に触れられたのは大きな収穫となった。
学部4年 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金（業務スーパー）不採用通知 ・LIU申請準備、シラバス調査 	LIU申請には、留学中に履修を希望する科目の申告が必要。LIUのHPでシラバスを入念に調べた。
修士1年 4月	<ul style="list-style-type: none"> ・LIUにオンライン申請 ・指導教員との面談 ・英語コミュニケーションクラス受講 	研究室の指導教員に時間をいただき、研究テーマや研究の進め方など、留学を含めた卒業までのざっくりとしたスケジュールを確認してもらった。留学開始前にほとんどの単位をとってしまい、帰国後に研究の続き、修論、就活を行うことで留年せずに卒業を目指すことになった。
修士1年 5月	<ul style="list-style-type: none"> ・LIUから結果通知（留学決定） ・GLCアドバイジング（トビタテ！対策） ・トビタテ！面接、結果通知 ・JASSO奨学金申請 ・LIU寮に申請 	<p>LIUから留学許可書が届いた。申告していた科目の中に受講要件に届かず履修を許可されないものがあり、シラバスを調べ直したうえで変更届を提出した。</p> <p>「トビタテ！」面接対策にグローバルラーニングセンターのアドバイジングを利用し、面接の練習。中間試験と時期が重なり大変だった。対策の甲斐なく不採用だったためJASSOに申請。</p>
修士1年 6月	<ul style="list-style-type: none"> ・Residence Permit（VISA）申請 ・JASSO採用通知 ・工学部留学説明会出席 ・留学願を提出（教務） 	<p>JASSOの採用通知が届き、留学資金に対する不安が少しは軽減。</p> <p>工学部留学説明会に再度出席し、留学を終えて帰国したばかりの学生たちと懇談。現地の最新情報や留学を終えての感想を聞き、イメージトレーニング。</p>
修士1年 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・留学前オリエンテーション出席 ・航空券購入 ・海外旅行保険加入 ・クレジットカード入会 	<p>留学前オリエンテーションでは、他の国や大学に留学する学生と、学科・学年を超えた横のつながりができ、いい情報交換ができた。</p> <p>航空券は、LIU新入留学生オリエンテーションの日程と入寮日を考慮し、8月21日に現地入りするよう手配した（バンコク経由で約10万円）。</p>
修士1年 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・荷造り ・出国（21日） 	スウェーデンの寒さの程度が想像つかず、防寒具は現地で購入することにした。

		留学中のヨーロッパ旅行のために、LCC 航空機に持ち込みできるサイズのバックパックを買っておけばよかった。
--	--	-------------------------------------------------------